

# Windom の解答速報 杏林大学(医) 英語

## I

ア ④	イ ②	ウ ①	エ ③	オ ③
カ ①	キ ③ (又は ④)	ク ①	ケ ④	コ ③
サ ③	シ ③	ス ①	セ ①	ソ ③
タ ③	チ ③	ツ ④	テ ③	ト ③

## II

ア ④	イ ④	ウ ②	エ ②	オ ①
カ ①	キ ③	ク ②	ケ ④	コ ④
サ ④	シ ②	ス ①	セ ①	ソ ①

## III

ア ④	イ ②	ウ ②	エ ④	オ ③
-----	-----	-----	-----	-----

## IV

ア ③	イ ②	ウ ①	エ ④	オ ①
カ ①	キ ②	ク ③	ケ ①	コ ④

## 講評

I 英文は2つとも、医学部の入試としては、標準レベルであろう。内容を問う設問は、英文の流れに沿って配列されており、比較的解きやすいものであった。(イ)は空所の後の動詞emigrateに注意。これは「(他国へ)移住する」の意味なので from which を選ぶ。「他国から移住してくる」は immigrate である。(オ)の問題文中の extremity は「四肢の1本」の意味だが、鼻やあごなども含む語である。(キ)は spot が「吹き出もの」で、これを出題者は正解と考えたのかもしれないが wart は「いぼ」の意でこれも答えとなり得る。

II これも標準レベル。注意を要するものを以下に記す。(エ)は、look forward to ~ing ではなく、look forward で文は切れ、just to see...と目的を表す to 不定詞が続く形。(オ)は cause に  $O_1 + O_2$  が続く形。

特に、(キ)turn a blind eye, (ケ)be sick of, (ソ)on behalf of はWINDOMの直前講習で取り上げたものである。

III 標準プラス  $\alpha$  のレベル。(ウ)の Did you want to DO~? は Do you want to DO~? の丁寧形で、WINDOMの冬期講習で扱ったものである。(エ)の形の似ている語の区別はやや難である。

IV 問題としては標準的だが、10問中少なからぬ問題は、WINDOMの教科書や、市販の問題集に類問がある定番問題なので、最低7題は正解したい。

全体としては、標準レベルプラス  $\alpha$  の難易度で、合格には75%は欲しい。